

学科 学年	S3	科目 分類	数学A 1 Math. I	講義 必修	H. 22前期 2単位	学習教 育目標 2	担当	谷 次雄 TANI Tsugio
概 要	微分方程式と偏微分である。							
科目目標 (到達目標)	微分方程式では基本的な1階、2階微分方程式を解く事ができる。偏微分では偏導関数を計算することができ、曲面の接平面、簡単な条件つき極値問題を解く事ができる。							
教科書 器材等	新訂微分積分II(大日本図書)、新訂微分積分問題集(大日本図書)、高専の数学3(森北出版)							
評価の基準と 方法	試験の成績で100%評価する。黒板への問題解答を怠ったとき、真摯な学習態度でないときは20%の範囲で減点する。							
関連科目	1年から2年までの数学AI、数学AII、数学B							
授業計画								
	参観	(授業は原則として教員が自由に参加できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。)						
第1回		微分方程式の意味と解						
第2回		変数分離形						
第3回		演習						
第4回		同次形						
第5回		1階線形微分方程式						
第6回		演習						
第7回		2階線形微分方程式						
第8回		定数係数斉次線形微分方程式						
第9回		演習						
第10回		定数係数非斉次線形微分方程式						
第11回		演習						
第12回		いろいろな線形微分方程式						
第13回		線形でない2階微分方程式						
第14回		演習						
第15回	×	定期試験						
第16回		偏微分、2変数の関数						
第17回		偏導関数						
第18回		演習						
第19回		接平面						
第20回		演習						
第21回		合成関数の微分法						
第22回		演習						
第23回		高次偏導関数						
第24回		多項式による近似						
第25回		極大極小						
第26回		陰関数の微分法						
第27回		条件つき極値問題						
第28回		演習						
第29回		包絡線						
第30回	×	定期試験						
オフィスアワー	原則として授業、会議、クラブ指導のない勤務時間内、研究室前に掲示する。							
授業アンケート への対応	予定した項目をすべて教える。							
備 考								
更新履歴	2010/3/17 新規							